

研究・調査報告書

分類番号	報告書番号	担当
C-530	12-311	慶應義塾大学
題名 (原題/訳)		
Rifaximin improves systemic hemodynamics and renal function in patients with alcohol-related cirrhosis and ascites. Rifaximin は腹水合併のアルコール性肝硬変患者で全身血行動態と腎機能を改善する		
執筆者		
Kalambokis GN, Mouzaki A, Rodi M, Pappas K, Fotopoulos A, Xourgia X, Tsianos EV.		
掲載誌		
ClinGastroenterolHepatol. 2012 Jul;10(7):815-8. doi:		
キーワード		
Rifaximin, 腸管洗浄、循環動態、腎機能		
要 旨		
<p>目的： 腸内細菌叢の異常増殖とトランスローケーションによるエンドトキシン、インターロイキン (IL) -6 と腫瘍壊死因子 (TNF) -α の循環血液中のレベルの増加は、進行した肝硬変患者で過剰動力学的循環症候群と機能的腎不全の病因に関係していると考えられる。我々は、腹水合併のアルコール性肝硬変患者の全身血行動態と腎機能に関する抗菌剤 rifaximin の効果を調査した。</p> <p>方法： 13 例の患者を対象に、平均動脈圧、ドップラー超音波による心拍出量 (CO)、全身血管抵抗 (平均動脈圧と CO の比率)、血漿レニン活性、血漿アルドステロンレベル、テクネチウム-99m-DTPA の血漿クリアランスによる糸球体濾過量 (GFR)、ナトリウム利尿、血漿エンドトキシンのレベルと IL-6 と TNF-α の血清レベルをベースラインと rifaximin による 4 週間の治療後に測定した。</p> <p>結果： Rifaximin 治療は、血漿レニン活性の有意の減少に関連して、CO を低下させ、全身血管抵抗を増加させた。この治療は糸球体濾過速度とナトリウム利尿を有意に増加させ、エンドトキシン、IL-6 と TNF-α のレベルを低下させた。</p> <p>結論： rifaximin による腸管浄化療法は、進行した肝硬変患者で全身血行動態と腎機能を改善した。</p>		